

教育のほりべつ

平成26年
7月1日号
NO.6

発行 登別市教育委員会 0143-88-1100 〒059-0014 登別市富士町7丁目33番地



「田植え」 幌別地区地域教育協議会(5月31日)



『3キロメートル』スタートの様子

5月11日(日)
登別市営陸上競技場
を主会場に、「第
39回 登別この
ほりマラソン」が
開催されました。
晴天の下、参加
者たちは、さわ
やかな汗を流し
ていました。



少年の主張大会 6月2日(月)

今年の「少年の
主張大会」の会
場は、幌別中
学校。例年同
様、各中学校
から2名の代
表者が参加し
、日ごろから
考えている事
などを題材に
、熱い舌戦が
繰広げられま
した。

平成26年度 登別市の教育

未来に向かい 心豊かにたくましく生きる人間の育成

登別市教育委員会では上記の基本理念に基づき、学校・家庭・地域・関係機関との連携を図りながら、今年度の教育行政を推進します。また、市民一人一人が、生涯を通じて積極的に学び、その成果を生かすことのできる生涯学習社会の実現に努めてまいります。具体的内容については、すでに市の「広報のぼりべつ」で詳しくお知らせしていますので、ここではあらためて、その要点について紹介します。

学校教育

- **確かな学力の向上**
各学校が策定している学力向上プランに基づく取組を支援してまいります。(学習指導員の配置) 同時に、教職員の資質能力の向上のため各種指定事業を積極的に推進します。
- **特別支援教育**
「個別の教育支援計画」の一層の活用を促すとともに、介助員の配置や施設など、実態に応じた支援に努めます。
- **幼保・小・中の連携教育**
「幼保・小・中連携協議会」を設置し、「子ども同士の交流」や「幼保・小の職員間の交流」などの取組を具体的に進めます。
- **不登校・いじめなどへの対応**
不登校・いじめ対策会議等、学校、家庭、関係機関との一層の連携を図ります。
- **読書活動**
『第2次子ども読書活動推進計画』に基づき、学校の図書館機能の充実を図ります。
- **防災教育・学校の耐震化**
各学校の安全計画が、児童生徒の安全意識の向上や「自ら適切な行動がとれる能力」などの育成につながるよう支援します。
また、学校の耐震診断の完了を目指すとともに、耐震化工事や改築工事を進めます。



- **コミュニティスクール**
地域や家庭と一体となって子どもたちを育ていくコミュニティスクールについては、本年度より準備が整った学校から運営協議会を設置し、その活動が円滑に推進されるよう支援してまいります。
- **土曜授業推進事業**
土曜日の教育活動の充実を図るため、道教委が指定する「土曜授業推進事業」を全小・中学校で取り組むことといたします。

社会教育

- **家族の時間づくりプロジェクト**
家族のふれあいを目的に、昨年取り組んだ『家族の時間づくりプロジェクト』は、市内のスポーツ・文化・観光施設の利用を通して、親子の会話やスキンシップが深められたと認識しておりますので、課題を検証し、さらに充実した事業となるよう努めてまいります。
- **家庭教育学級**
家庭教育学級は、引き続き、市内各小学校に開設し、子育て支援や家庭教育に関する情報提供、学習機会の充実に努めてまいります。



登別市小中学生のための礼響コンサート(6月12日)



平成26年度 教科書展示会(6月13日~26日)

- **文化振興基本計画、スポーツ振興基本計画**
平成27年度からスタートする「文化振興基本計画」、「スポーツ振興基本計画」については、豊かな地域社会の創出を目指し、市民の皆さんや関係団体のご意見をいただきながら策定してまいります。
- **図書館の充実**
図書資料や配本所機能の充実を図るとともに、図書館ボランティアとの連携を図り、各種イベントや展示会を開催し、図書館への関心を高めてまいります。

平成26年度 教職員辞令交付式



4月4日(金)、教職員の人事異動に伴う「辞令交付式」が行われました。

今年度の異動者 47名への辞令交付のあと、武田教育長から、歓迎と期待の言葉がおくられました。

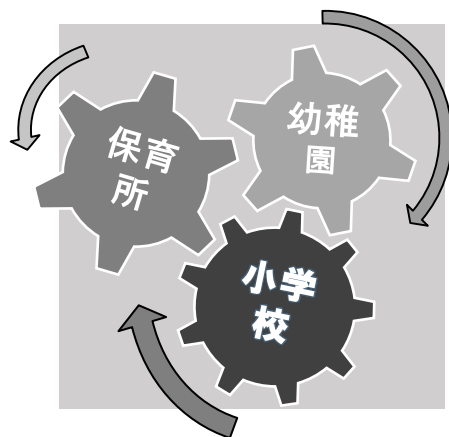
登別市の教職員総数は264名となり、今年度の学校の教育活動が進められていきます。

	学校名	児童生徒数
小学校	鷺別小学校	287人
	若草小学校	342人
	富岸小学校	515人
	青葉小学校	337人
	幌別西小学校	337人
	幌別小学校	336人
	幌別東小学校	79人
	登別小学校	169人
中学校	鷺別中学校	267人
	緑陽中学校	386人
	西陵中学校	168人
	幌別中学校	215人
	登別中学校	109人

<5月1日 現在>

幼・保、小実務担当者会議

3月26日(水)



昨年度、試行的に実施した会議で、しっかりした話し合いができ、同時に、効率的であるという高い評価を受け、今回から本格実施しました。

幼稚園・保育所と小学校の連携が確実に進み、子ども一人一人に応じたきめ細かな指



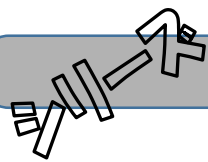
第1回「通学合宿」を実施しました

5月13日(火)～17日(土)までの5日間、今年度 第1回目の通学合宿「のぼりべつ・子ども村」が実施されました。鷺別小・若草小・富岸小・青葉小の4校の子どもたちが参加し、何をするにも他校の友達と一緒にという通学合宿のよさが生かされた、充実した5日間を過ごすことができました。

今後の予定

- 2回目 9月30日～10月4日(幌別小・幌西小・幌東小・登別小)
- 3回目 11月18日～11月22日(鷺別小・若草小・富岸小・青葉小)
- 4回目 12月9日～12月13日(幌別小・幌西小・幌東小・登別小)





郷土資料館 (3)



やさめ
流鏝馬体験

体験活動室の活動内容

“シリーズ3”では、通称「SLG」という郷土資料館のボランティアさんが中心となり、精力的に活動を展開している事業について紹介します。

※ SLGとは、英語 Study Live Group の頭文字をとったもので、「学んで 生きる 仲間たち」という意味です。

体験学習室では、市民の皆さんや子どもたちを対象に、1年間を通して20回ほどの事業を実施しています。ここでは、その中からいくつかの活動を紹介します。



1学期

べこもち作りとお話の会、わんぱくサムライ体験、笹舟遊びと流しそーめん



べこもち作り

お話の会



2学期



もちつき



しめ飾り

夏休み工作教室
(万華鏡・スクリーン船)、しめ飾り、おもちつき



本棚作り



3学期



らくがん作り

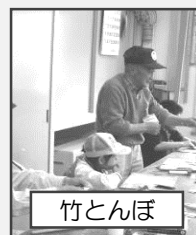
冬休み工作教室(本棚、自然工作)、おひな様作り、らくがん和菓子作り



水遊び



万華鏡作り



竹とんぼ



わんぱくサムライ体験

幌別小学校の教育



幌別小学校は、道教委より
「学校力向上総合実践事業」
 の指定を受け、今年で3年目となります。
 この間、以下の3つの視点からの取組
 により学校としての総合的な力を高め、
 教師の力量を強化し、学力の向上を図っ
 ています。



○ 分かりやすく楽しい 授業づくり

- ・学力向上のために全学級
で計画を立て、学期ごとに
反省・改善を加える。
- ・日常的な研修活動により
授業力の向上を図る
- ・一人年間3回以上の授業
公開を実施する。



○ 教師力の向上

- ・ミニ研修や授業研究を通し
若手、中堅教師の資質の向
上を図る。
- ・初任者研修（年間37時間）の
自校実施



○ 家庭・地域との連携

- ・家庭学習の手引きの活用
- ・生活リズムチェックシートの実施
- ・学校支援地域本部事業の活用
- ・地域人材の活用、体験的学習
の充実

特色ある教育活動

コミュニティスクールの機能を生かした土曜授業の推進

幌別中学校の教育



数学の習熟度別学習



保護者・地域の皆さんと花壇作業



今年度からスタートし
 た土曜授業。年10回の
 すべてを地域や保護者の
 皆さんに公開しながら進
 めていきます。

土曜授業のねらいは次
 のとおりです。

- ・ややもすれば、テレビやゲームなどで過ごすこと
が多くなる休日を、より有意義に過ごすことによ
り、生活リズムを整えます。
- ・教育活動に幅を広げ、コミュニティスクールとし
て地域の皆さんとともに地域清掃や避難訓練、百
人一首や漢字検定・英語検定に取り組みます。
- ・普段は1週間を通して6時間授業ですが、土曜授
業実施の週は一部の曜日を5時間授業とし、放課
後の活動や部活動の時間の充実を図ります。

日本PTA 北海道ブロック研究大会 登別大会

10月11日(土)～12日(日)



大会のロゴマーク

全道各地から
たくさんの皆さんが参加します。関係各位のご協力をよろしくお願いたします。

本年度、第61回日本PTA北海道ブロック研究大会が本市において開催されます。

大会事務局(鷺別小学校)から、分科会や講演会の講師等について具体的な内容が示されましたので紹介します。

講演

講師 仲 律子 氏
(鈴鹿国際大学 准教授)
演題 「命のメッセージ」(予定)

各分科会のテーマ

- 第1分科会
心ふれあうPTA活動
- 第2分科会
家庭は教育の原点
- 第3分科会
学校と2人3脚で進むPTA
- 第4分科会
地域とつながるPTA
- 第5分科会
食育から始めよう
- 特別分科会1
地域と私たち(中学生討論会)
- 特別分科会2
防災とPTA(子育てのネットワーク)

～教育委員会の動き～

年度当初の教育委員長あいさつ

平成26年度の教育委員会は、新しく事務局に次長、青少年対策主幹を迎え、新たな体制になりました。国の教育改革では、教育委員会制度の見直しや学制改革等の論議が進められており、これまでにない大きな教育の転換がもたらされようとしております。本市の教育委員会としましても、こうした動向を見据えた適切な対応が求められます。

本年度は、いよいよ鷺別小学校の改築事業に着手するとともに、耐震化工事や未実施の耐震診断などに取り組むことになっておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



入学式(富岸小 4月7日)

第1回教育委員会 4月30日(水)16:30～

- 報告第1号 教職員の懲戒処分の内申の結果について
- 議案第1号 登別市学校給食センター調理員要綱の一部改正
- 議案第2号 登別市学校給食費口座振替手数料交付金交付要綱の一部改正について
- 議案第3号 登別市学校運営協議会設置要綱の一部改正

第2回教育委員会 5月26日(月)16:30～

- 議案第4号 登別市学校適正配置基本方針について
- 議案第5号 登別市スポーツ推進委員の委嘱について
- 議案第6号 登別市社会教育委員の委嘱について
- 議案第7号 登別市学校給食費口座振替請求WEBサービス利用手数料交付金交付要綱の制定
- 議案第8号 登別市立図書館協議会委員の任命

<情報提供・交流>

- 1,平成26年度登別市組織機構図(教育委員会)
- 2,平成26年度教育委員会事務局職員名簿
- 3,平成26年度登別市小中学校の児童数・学級数調査
- 4,平成26年度登別市立学校主要行事予定表について
- 5,平成26年度登別市小中学校「校長会」・「教頭会」

- 6,家族の時間づくりプロジェクト事業について
- 7,平成26年度春の叙勲の受賞者について
- 8,土曜授業推進事業の実施について
- 9,第39回こいのぼりマラソンについて
- 10,学校体育館施設開放事業の自主管理について